

さかいまち 議会だより

No. 167

平成26年8月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会

〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873

ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>



圏央道 利根川架橋

平成26年第2回定例会に提出された議案の内容と審議結果

条例の改正

○境町部設置条例等の一部を改正する条例案

〔原案可決〕

7月1日の行政組織機構の再編に伴い、関係条例の一部を改正するもの。

○境町税条例の一部を改正する条例案

〔原案可決〕

地方税法第701条の規定に基づき、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に入湯税を賦課するため条例の一部を改正するもの。

○境町障害児就学指導委員会条例の一部を改正する条例案

〔原案可決〕

学校教育基本法施行令の改正に伴い条例の一部を改正するもの。

○境町医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例案

〔原案可決〕

平成26年10月1日から県の医療福祉制度が改正されることに伴い、小児の給付対象が拡大されることから条例の一部を改正するもの。

○境町医療費助成に関する条例の一部を改正する条例案

〔原案可決〕

平成26年10月1日から県の医療福祉制度が改正されることに伴い、条例の一部を改正するもの。

補正予算

○平成26年度境町一般会計補正予算(第2号)

〔原案可決〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億1千912万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ79億1千74万7千円とするもの。

○平成26年度境町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

〔原案可決〕

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1千580万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億5千510万円とするもの。

町道路線の認定

○境町大字長井戸字小屋山地内において、開発行為による道路新設に伴い採納を受けたため、新たに町道路線を認定するものです

〔原案可決〕

町道1798号線

・起点・終点 長井戸小屋山16

69番3地先く同所同番20番地

先

・幅員6.0m(13.6m

・延長72.3m

町道路線の変更

○境町大字横塚・大字稲尾・大字

志鳥・大字猿山・大字若林地内において、県営ほ場整備事業に伴い橋梁の新設があり当該路線の起点及び終点の変更があるため、町道路線の区域変更するもの。
〔原案可決〕

変更前

町道1208号線

- ・ 起点・終点 横塚424番地
- 先く同所421番1地先
- ・ 幅員4・5mく5・7m
- ・ 延長141・6m

変更後

町道1208号線

- ・ 起点・終点 横塚字東沼89
- 8番地先く稲尾字宮戸川13
- 62番地先
- ・ 幅員4・5mく6・0m
- ・ 延長158・2m

変更前

町道1426号線

- ・ 起点・終点 志鳥229番地
- 先く同所222番地先
- ・ 幅員4・0mく6・4m
- ・ 延長145・8m

変更後

町道1426号線

- ・ 起点・終点 志鳥字東沼20
- 33番地先く猿山字宮前12
- 55番地先
- ・ 幅員4・0mく6・4m
- ・ 延長166・4m

変更前

町道1428号線

- ・ 起点・終点 志鳥253番地
- 先く同所250番地先
- ・ 幅員4・0mく5・5m
- ・ 延長182・0m

変更後

町道1428号線

- ・ 起点・終点 志鳥字東沼20
- 73番地先く猿山字弁天前1
- 349番地先
- ・ 幅員4・0mく6・0m
- ・ 延長202・6m

変更前

町道3764号線

- ・ 起点・終点 若林字鶴戸沼5
- 5693番地先く同所569
- 8番地先
- ・ 幅員4・0mく4・8m
- ・ 延長107・9m

変更後

町道3764号線

- ・ 起点・終点 若林字鶴戸沼5
- 691番地先く同所5698
- 番地先
- ・ 幅員4・0mく6・0m
- ・ 延長123・5

町道路線の廃止

○境町大字志鳥・大字猿山・大字若林地内において県営ほ場整備事業に伴い橋梁の付替えがあったため当該路線を廃止するもの
〔原案可決〕

町道1423号線

- ・ 起点・終点 志鳥249番地く猿山81番1地先
 - ・ 幅員2・3mく4・4m
 - ・ 延長20・2m
- 町道3769号線
- ・ 起点・終点 若林字鶴戸沼56
 - 91番地先く若林字鶴戸沼5
 - 693番地先

請願・陳情審査結果

○新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める陳情書
〔原案可決〕

陳情者

- 水戸市中央2丁目8番8号
- アシスト第2ビル402号
- 茨城県新聞販売連合会
- 会長 下平 優

○労働者保護ルールの現行制度の維持・改善を求める意見書の採択に関する陳情書
〔継続審議〕

陳情者

- 古河市関戸864番地5
- ファームテムジン101号
- 日本労働組合総連合会茨城県連合会
- 県西地域協議会
- 議長 樋口 健一

意見書の提出

政府関係機関へ次の意見書を提出した。

○新聞購読料への消費税軽減税率適用を求める意見書

1. 消費税10%への引き上げに際し、複数税率を導入すること。
 2. 新聞へ軽減税率を適用すること。
- 提出先 内閣総理大臣ほか1名。

一般質問

議席4番 櫻井 実 議員



○防災について

Q. 昨年、塚崎地区をモデル地区にしたが、どのような避難対策を推進するのか。

A. 塚崎地区は、防災講習会をするためにモデル選定した。避難対策は基本となる町の計画を作成し、その上で各行政区の実情にあった具体的な避難計画の作成が必要と考える。

○各行政区への普及は。

A. 「防災ビデオ」「動くハザードマップ」の提供を受けたので、講習会等で活用し、防災意識の啓発や高揚を図る。

○外国語教育について

Q. 全国に先駆けて小学1年生から外国語教育を実施して10年になるが、その教育の成果を町民に発表出来るか。

A. アンケートの結果、中学生の90%が小学校で体験した英語活動に興味・関心を高めるきっかけになっている。保護者等の要望もあり、「教育振興の集い」や文化祭などで実施について検討する。

Q. 国際社会に通用する人材の育成についてどのように考えているか。

A. グローバルな感覚の育成等により新たな価値感を得るなど学習のモチベーションの向上が期待できる。

Q. 国際交流都市提携の考えは。

A. 新たに国際交流を担当する部署を設けて研究をする。

○道路名の呼称について

Q. 圏央道の開通を控え、町内の主要道路に「桜通り」等の愛称を付けてはどうか。

A. 目的・必要性・名称を付けるタイミング、わかりやすさ等名称が定着するために必要な要素などさまざまな観点から検討が必要と考えるので調査研究したい。

議席9番 須藤 信吉 議員



○境・古河インターチェンジ周辺開発について

Q. 近隣の市町村では、開発区域の確定及び、企業との契約が発表されていますが、当町の進捗状況と今後の計画について。

A. 圏央道の整備が進むにつれ、企業立地も活発化してきており、東北道との接点である久喜市には、キッチンや味の素が進出を決定し、幸手インターチェンジ、五霞インターチェンジなども開発が進んでおります。当町でも、企業誘致を図る大きなチャンスであり、まず、境古

河インターチェンジ周辺開発地区に係る基本構想を策定する必要がある、そして5月に、「圏央道境古河インターチェンジ周辺開発に係る基本構想策定業務」を委託業務を選定し、5月12日に契約をいたしました。策定期間については、9月を目途に、現在、鋭意作業中であります。

(町長)

○染谷川維持管理について

Q、境町の課題でもありますが染谷川の冠水問題であります。抜本的改善が必要ではないか。

A、染谷川の冠水問題は境町としても、大きな課題でもあります。染谷川の整備及びポンプのレベルアップ等で14億円かけると、遊水池を造った場合との費用対効果はどうなのか検討して行く。

(町長)

議席10番 田山 文雄 議員



○自治体スマートフォンアプリについて

Q、自治体によっては、独自のアプリを無料配信して情報や観光を提供している所もある。当町においても導入していくべきと思うが、当町の考えについて

A、導入に伴うメリット、デメリット等今後調査研究していきたい。

(まちおこし推進室町)

○学校給食における食物アレルギー対策について

Q、文科省の有識者会議が本年3月に取りまとめた最終報告では、平成20年に同省が監修して発行された「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき対応の徹底が必要不可欠であると、改めて確認されるとともに、今後の改善・充実方策等について具体的に提案されています。この調査報告書を踏まえた、当町の取り組みについて

A、全教職員がアレルギー対応について学ぶ機会を設け、情報の共有を図っている。また、最終報告書にある消防機関との情報共有については、文書にて行うよう学校に指示した。

(教育次長)

○健康増進について

Q、健康の実現は、一人ひとりが主体的に取り組む課題ではありますが、健康寿命を延ばすことにより医療費の軽減にも繋がる大事な施策であると思います。当町における現状と対策について

A、当町では乳幼児から高齢者を対象として町民の健康増進を図るため様々な事業を展開、また生活習慣病の予防など健康に関する正しい知識の普及啓発活動も行っています。さらには森公園改修事業の中で健康遊具を6基設置をし、積極的に活用しているところでもあります。

(民生部長)

○動物愛護について

Q、飼い主のマナー向上のためにもドックランの設置が望ましいと思うが当町の考えについて また、犬猫の

殺処分を減らす当町の取り組みについて

A、ドックランについては、近隣の状況や設置状況等、調査を進めながら今後十分検討していきたい、また、不幸な命を増やさないために、犬猫の避妊去勢手術助成事業を実施。さらに毎年「動物愛護フェスティバル」を実施され、参加協力していますが、更に検討して参りたい。

(総務部長)

議席12番 内海 和子 議員



○男女共同参画について

Q、男女共同参画社会基本法ができて15年になるが、境町での女性参画率は低い。条例も制定されていない。国の予算もとれない。これらは一係ではできないので、専門の課なり室なりを設置してもらいたいが。

A、私も必要と考えているので、7月1日の機構改革の中で、課および室を設置したい。

(町長)

○道の駅について

Q、キンカ堂跡地へ娯楽施設ができるが、道の駅からのアクセスが悪い。また舟着き場へのアクセスもない。地元野菜が買えるところなので、品数も増やしてリニューアルしてもらいたいが。

(町長)

A、8月の施設開設には間に合わないかもしれないが、道の駅と相互に行き来ができるよう検討する。五霞町や古河市の道の駅に負けないよう、売り上げが上がるよう検討している。出来上がり次第議会へ報告する。やる方向で検討していく。

(町長)



リニューアルが待たれる境道の駅

議席7番 渡邊 昇 議員



○学校教育について

Q、土曜授業の考えはあるのか。
A、本町でも土曜授業等の実施ににつきましては、学校外活動の「さかい元気っ子クラブ」や、スポーツ少年団をはじめとする、地域の教育活動等との調整を図りながら、積極的に検討する必要があると考えている。

(教育次長)

Q、学校教育のレベルを上げる施策は。

A、最も効果的と思われるのは、指導者である先生のレベルアップと考えている。読書環境の整備が重要と考えている。読書に親しむことは、全ての学力の基礎である読解力が育まれる。家庭での生活のリズムの重要性について考えていただきたい。

(教育次長)

Q、子供達に伝統文化の伝承のあり方について。

A、伝統文化の継承には、より多くの方が伝統文化に親しむことが重要。特に、青少年が地域の伝統文化に触れることは、郷土への愛着を育むことにも繋がる。伝統文化の継承等に係わる保存会や地域、学校などとの連携に努め、支援して参りたい。

(教育次長)

○AEDについて

Q、その後の増設置状況と活用状況は。

A、2カ所増設して12カ所ある。今後もAEDの普及啓発及び、救命講習の受講促進に取り組み、更なる増設には、十分に検討して参りたいと考えている。

(総務部長)

議席6番 飯田 進 議員



○通学路の安全対策について

Q、今後、開通予定の354号線バ

イパスにより、長田小学校学区内の通学路の状況が大きく変わり、通学時の危険性が増すと予想されるが、安全対策をどう考えるか。

A. 〇指摘の、国道354号線と交差する町道一の四号線及び一の七号線については、長田小学校が近接し児童生徒の通学路になっており、昨今通学路における登下校中の児童生徒が巻き込まれるといった、交通事故が発生しているところから、「通学路における交通安全施設設置要望書」が長田地区の各行政区長さんや長田小学校のPTA等関係団体より、町へ提出されたことから、茨城県境工事事務所と通学路の安全確保をするための協議を行っていく考えであります。

〇太陽光発電システムについて

(産業建設部長)

Q. 町公共施設等に太陽光発電パネル設置で財源確保を図る考えはあるか。

A. 平成24年7月から再生可能エネルギーで発電された電気を、電気事業者が固定で買い取る国の制度がスタートしたことを契機として、全国的にも公共施設等の太陽光発電事業が推進されております。今後、先進事例等を参考に太陽光発電事業を積極的に推進し、財源の確保に努めてまいりたいと考えております。

(総務部長)

議席1番 山田 正樹 議員



〇OSサポート終了について

Q. 当町におけるPCのOSの2014年サポート終了、いわゆるXP問題の影響と対策について。この問題は昨年の報道で総務省より発表がありました通りPCの基本ソフト「ウィンドウズXP」が今年の4/9をもってサポート終了いたしました。サポートが終了するとセキュリティ上危険性が高く個人情報等重要なデータを扱う当町においての現況と今後の対策はどうか。

A. 現在、役場で234台保有の内未対策が117台、学校全体で195台のPCがXPのままで、教育に直結するので学校関係を早期に解決しなければならぬと思います。今議会に補正予算を計上しました。なお、最初の見積りで予定の価格まで下げられました。

役場のPCについては当初117台で見積もりが高いのもう少し下げられるよう業者に鋭意努力させております。

ただ、XPのままではセキュリティ上インタンネットにもつなげないので早期にWIN7かWIN8に入れ替えをしなければいけないので臨時議会か9月の補正に計上出来るようご協力をお願いしたいと思

ます。

〇境町公式ホームページのリニューアルについて

(町長)

Q. 情報公開、広報として境町公式HPは境町の情報発信元の一つです。しばらくデザインの更新等見受けられませんが、他の市町村との比較

で町民の方から見づらい等の声が多い数あります。役場の各部、各課におかれましては具体的な行政執行に鋭意努力されていることは承知しておりますがHP上でもこのことが町民に伝わっているかは心細いものがあります。情報伝達はHPだけではありませんが紙ベースよりも閲覧の手軽さもありますし、行政に関心が薄いといわれる若い世代の人は伝える側への期待と熱意も持っていると思われま

す。また3月に新町長が就任され広報さかいもデザインが一新され大変評判もよく境町公式HPについてもリニューアルして使いやすくなることに期待を寄せている町民も多いと思

いますので今後の検討、実施予定はあるのか。

A. 平成19年にデザイン等再構築し随時更新出来るように環境整備し見やすくなりやすいHPの運用に努めてきました。リニューアルについて広報さかいはすでに一新しました。同時にHPにつきましても進めており、具体的にはデザインの変更をはじめ動画の導入や、スマートフォン対応等今以上にわかりやすく利用しやすいHPに一新すべく、業者へ見

積もりを依頼しているところであります。またSMSについても検討しております。

(総務部長)

平成26年第1回臨時会審議結果

平成26年4月25日開会

〇専決処分承認を求めることについて(境町税条例の一部改正)

(即日原案承認)

〇専決処分の承認を求めることについて(境町国民健康保険税条例の一部改正)

(即日原案承認)

〇境町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例案について

(即日原案可決)

〇平成26年度境町一般会計補正予算(第1号)について

(即日原案可決)

人事案件

境町教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて

(即日原案同意)

古河市古河800番地8

増田 雅一氏

編集後記

ネット上でもたいへん話題になっ

た号泣会見の県議会議員。あまりにも見るに耐えない映像に気分を悪くしてしまった。会見の様子ばかりが話題になってしまったが、さらに深刻な問題は不明瞭な政務活動費。過剰と思える出張費や不自然な大量の切手購入代、聞けば同じような支出の議員が他にも大勢いるとのこと。証明すべき領収書等も無い多額の支払いもあり、はたして実態が伴うのか疑わしい。これではとても住民の信頼は望むべくもないと痛感した。同様の問題は当該県議会ばかりだけではなく、他にもあるのではと推察されるという。また東京都議会でのセクハラやじの問題もたいへん話題になったが、これに至っては国内のみならず海外からも批判の嵐という事態に。これら一連の事態を目の当たりにして議会をみる有権者のきびしい目というものを改めて強く感じることとなった。住民の負託を得て議会に送り出された同じ立場の者として深く考えさせられたと共に、議員としての使命を真摯に重く受けとめ今後もしっかりと住民の期待に込めていかなければならないと思いを新たにされた次第である。

飯田 進

◎広報編集委員会

委員長 濱野 健司
副委員長 青木 徹
委員 飯田 進
委員 櫻井 実
委員 青木 輝明